

令和8年6月15日

学校法人 二階堂学園
理 事 会 御 中
評 議 員 会 御 中

学校法人 二階堂学園

監 事 伊 勢 呂 裕 史

監 事 岡 本 由 美 子



監 査 報 告 書

私たち監事は、私立学校法第52条第1号及び寄附行為第28条第1項第1号に基づき、令和7年度(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)の、学校法人二階堂学園(以下、「学園」といいます。)の業務及び財産の状況並びに理事の職務の執行の状況を監査いたしました。その方法及び結果について、私立学校法第56条第1項及び寄附行為第28条第1項第2号に基づき、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 理事及び職員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会及び評議員会その他重要な会議に出席し、理事及び職員から職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類、学内諸規程、議事録等を閲覧し、計算関係書類及び財産目録の提出を受け、学園の業務及び財産の状況並びに理事の職務の執行の状況を調査しました。
- (2) 私立学校法第36条第3項第5号の体制(以下、「内部統制システム」といいます。)の整備に関する理事会の決議の内容、内部統制システムの運用の状況を調査し、理事及び職員から報告を受け、必要に応じて説明を求めました。
- (3) 会計監査人久都内進一公認会計士及び野海英公認会計士から、その独立性に関する事項、会計監査に関する法令及び学内諸規程の遵守に関する事項、会計監査に係る契約に関する事項、会計監査人の職務の遂行が適正に行われるための体制に関する事項のほか、会計監査人の職務の執行の状況等について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

2 監査の結果

- (1) 学園の業務に関する決定及び執行は適切に行われていると認めます。
- (2) 計算関係書類及び財産目録は、学園の財産及び収支の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

- (3) 事業報告書及び附属明細書は、法令及び寄附行為に従い、学園の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 学園の業務及び理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実は認められません。
- (5) 内部統制システムの整備についての理事会の決議の内容は相当であると認めます。

以上